

6年生を送る会



7日（水）に「6年生を送る会」を行いました。

「小さな世界」の歌が流れる中、6年生が少し照れながらもこやかに花のアーチをくぐって入場してくるところを拍手で迎えました。



最初に全校でジャンケンゲームを行いました。6年生の代表とジャンケンをして楽しみました。3回目は、後出しジャンケンで勝つようにというルールでしたが、代表が出すスピードが速くなると、思ったより難しく間違えたりして盛り上がっていました。



次に、各学年からの出し物を行いました。6年生へのお礼のメッセージを交えながら、合唱やリコーダー演奏、寸劇などを披露しました。先生からは、歌のプレゼントとして「栄光の架け橋」を合唱し、その後6年間を振りかえるフォトムービーを上映しました。低学年の頃のか



わいらしい姿が映し出されると思わず笑顔になっていました。最近の写真が映し出されたときには、他の学年からも歓声があがっていました。



続いて、1年生から5年生で「この星に生まれて」を合唱し、その後ふれあい班ごとに作ったメッセージカードをプレゼントしました。もらった6年生は、照れながらもうれしそうにメッセージを読んでいた。



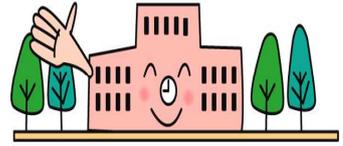
それに対して6年生からは、お礼の言葉とともに、卒業式で歌う「YELL」を披露してもらいました。お互いのメッセージや歌声で、改めて全校が一つになることができました。

最後に私（校長）から、次のメッセージを全校に送りました。

今年の合い言葉は「進んで」でした。これまでいろいろな場で6年生が進んで取り組み、すばらしい1年間にしてくれました。それに対して今日は、お世話になった6年生への感謝の気持ちを伝えるために、1年生から5年生が進んで送る会を作り上げることができました。こうして同じ思いがつながることを『絆』と言います。これからも周りの仲間としっかり『絆』でつながり、いろいろなことをなすとげることができるようがんばりましょう。

卒業式まであと2週間です。6年生は、最後まで一生懸命がんばる姿、思いやる心を残して行ってください。それを1年生から5年生のみなさんは、しっかり受け継ぎ、さらにすばらしい十東小にしていってください。

最後に、6年生のみなさん、卒業おめでとう！そして、ありがとう。



こうして「6年生を送る会」が終わり、入場の時と同じように花のアーチが作られている中、「ビリーブ」の曲に送られながら6年生が退場していきました。入場の時とは表情が変わり、感動、喜び、自信にあふれていました。卒業式、そして、中学校での新しい生活への意欲が高まったようです。

